

平成27年度 能代市バスケの街づくり市民チャレンジ事業 応募事業一覧

申込者	①東雲ブラザーズ	②個人	③個人
事業名	第2回 東雲カップ	N style 3×3	「ウォーク・オブ・フェーム」製作
事業内容	7月19日(予定)に、能代市市民体育館において、5対5の交流試合(8分×4Q制)を行う。3チームずつに分かれて予選リーグを行い、各リーグ1位同士で決勝を行う。参加募集は、一般男女6チーム。	3人制バスケットボール3×3(スリーパイン)の1Dayイベント。時期は7~8月を予定し、能代市市民体育館で開催する。参加募集は小学生男女、一般男女。	今年度中に有名選手、監督のガラスの手型を一つ製作し、能代バスケットロードの一部に「バスケの街」の観光資源として配置する。
無償スタッフ活動時間	100時間	110時間	100時間
補助申込金額	100千円	100千円	100千円
審査会の主な意見、改善の提案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算の積み上げや他ジャンルの巻き込みの工夫、県外からも呼び込む体制など、バスケで盛り上げたいという意欲を感じられた。</li> <li>・昨年度の大会の反省点を生かし、ポスター作成や周知方法を十分に検討しながら進めてほしい。</li> <li>・継続して大会を開催できるよう、今後の規模拡大に向け、今回は補助金で応援したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケの街能代で先駆けて取り組んでいくことや国内のトップチームを招待することなど、意欲の高さを感じられた。</li> <li>・バスケの新たな魅力として良い事業であると思うが、今後の定着、拡大のためには、PR方法などの検討が必要である。</li> <li>・大会を継続し、規模を拡大してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永続的に補助金に頼るのでなく、賛同者や協力者を募るなどの工夫や努力が必要である。</li> <li>・製作個数や展示方法などについて、具体的な全体構想が示されなければ、次回の採択は難しい。</li> </ul>

平成27年度 能代市バスケの街づくり市民チャレンジ事業 応募事業一覧

申込者	④NPO法人 ミライ10	⑤能代バスケットロードフェスティバル実行委員会	
事業名	DOCTOR'S BASKETBALL FESTIVAL at NOSHIRO 2015	第4回能代バスケットロードフェスティバル	
事業内容	<p>全国各地からバスケット好きの医者チームを能代に呼び込み、バスケの交流試合を開催する。</p> <p>7月11日(土) 12日(日) にアリナスで開催する予定。</p>	<p>バスケットボールに関わる芸術作品を公募し、その展示会をメインとした回遊型イベントを能代市内「バスケットロード(仮称)」にて行う。</p> <p>過去の開催同様回遊に対するプレゼントも行う。</p>	
無償スタッフ活動時間	100時間	100時間	
補助申込金額	100千円	100千円	
審査会の主な意見、改善の提案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能代のファンを増やせる良い取組であり、経済効果につながる部分もあるので、事業の継続、発展を期待したい。</li> <li>・今後、交流人口を増やせる可能性を感じる。他団体との連携を図りながら、能代の良さをPRにも努めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰でも集える環境づくりとしては良いと思うが、模索中とされているものが多く、評価しづらい。もっと具体的な事業計画、予算等を示してほしい。</li> <li>・継続事業だが、前年度の検証とその反映についての説明が弱いと感じる。</li> </ul>	